

=====

「ものづくり」に特化した科学実験コース『S テックコース』を開講

=====

理科実験教室のサイエンス倶楽部は、2014年10月から首都圏20教室にて、小学4年生対象の「ものづくり」に特化した科学実験実習コースを開校いたします。

科学技術が発達した現代に生まれ育った子どもたちは、優れた技術に基づいて生み出されたものを、日々無意識のうちに享受しています。

一方で、ものに満たされた環境で育った子どもたちは、自らが科学技術を用いて、創意工夫し、創造しうる機会に恵まれていません。

サイエンス倶楽部では、さまざまな「ものづくり体験」を通じて、発見し、感動し、より科学の面白さを知ってもらいたいと考え、本コースを企画いたしました。

テーマはエネルギーや環境、物理、化学、生物分野まで多岐に渡ります。

「ものづくり」を通じて、自ら創意工夫し、創造しうる子どもたちの育成に取り組んでまいります。

2014年度は小学4年生のみを対象とし、2015年度以降は小学生各学年向けに展開していく予定です。

※「S テック」とは、「Science(科学)」「Special(特別な)」の『S』と「Technology(技術)」のテックを合わせたサイエンス倶楽部の造語です。

■コース概要

対象：小学4年生

実施期間：2014年10月～2015年3月 ※2015年度からは4月開講

実施日時：月1回土曜 or 日曜日、1回あたり3時間

諸費用：月会費/7,000円、年間施設費/3,200円

■2014年度カリキュラム概要

10月「光センサを使って作ってみよう」

光の明暗で働く『光センサ』を使用して回路を組み、試行錯誤ながら自分で制御できるマシンを作ります。電子部品がどのように働いているのか、その仕組みを学びます。

11月「化学反応のふしぎ」

身の回りの物や薬品を混ぜることで、冷凍庫より冷たい『冷却剤』やお湯が沸くほど熱い『発熱剤』作りを行います。温度の変化を様々なアプローチを通じて知ること、暮らしの中でさまざまな化学反応が利用されていることを学びます。

12月「超高速回転電磁石」

エナメル線の巻き数や磁石との距離等を変えることによって、自分史上最高の『2極モーター』を作ります。なぜ回るかを考えることが、電磁石の仕組みを学ぶことにつながります。

1月「トランジスタ・ラジオ」

AM電波を受信するためアンテナを創意工夫し、『トランジスタ・ラジオ』を作ります。電波を受信し、人の耳に聞こえるようになるまでを学びます。

2月「標本づくりで学ぶアタマのしくみ」

トリの頭部に着目し、『頭骨標本』作りにチャレンジします。

本物の頭骨に触れながら、丁寧に標本を作っていくことで、頭骨のしくみについて学びます。

3月「レーウエンフック顕微鏡」

元祖『顕微鏡』をレンズから作ります。

異なるレンズによる見え方の違いを試すことで、光やレンズの性質を実感していきます。

■本コースの問い合わせ先

株式会社サイエンス倶楽部 本部事業部

TEL : 03-5342-4725

メールアドレス : info-press@science-club.co.jp

本コース URL : http://www.science-club.co.jp/course/elementary/grade_4/stech/index.html

本コース動画 URL : <https://www.youtube.com/watch?v=G5PPBLCH41M>

■会社概要

社名 : 株式会社サイエンス倶楽部

本社 : 〒164-0001 東京都中野区中野 3-34-32 凱旋ビル 3F

TEL : 03-5342-4725

URL : <http://www.science-club.co.jp/>

代表取締役 : 浮舟 邦彦

設立 : 2001年11月14日 (※創業 : 1992年)

資本金 : 9,000万円

事業内容 : 幼児・小学生・中学生のための理科実験教室

会員数 : 950名 (幼稚園年中～高校生)

教室数 : 首都圏 20教室、関西圏 1教室



サイエンス倶楽部